2023 年第 54 号

KSKQ いちご通信

リカバリハウスいちごは、アルコールをはじめ、あらゆる依存問題からの回復をめざす本人及び家族の方のための依存症回復施設です。

編集人：特定非営利活動法人いちごの会
〒546-0022
大阪市東住吉区住道矢田 3-4-3
Tel/Fax:06-6769-1517

リカバリハウスいちごは　医療・行政・自助グループ・そして地域の方々と連携協力して、依存の問題を抱える人達がそこから脱却し、新たな生活と仕事づくりへ向けて努力し仲間と共にリカバリーしていく場です。同じ気持ちの方やご家族の方がおられたらお気軽にお電話ください。

いちごの会では「癒し・チャレンジ・エンパワメント」活動を通じて一人ひとりの地域社会での回復生活を実現し、また、社会の偏見や誤解をなくしていく啓発活動に取り組んでいます。
関係機関の方、支援者の方の見学も歓迎します！

いちご北大阪が開所しました

2022 年の 8 月 1 日に大阪市東淀川区に新しく生活訓練と就労継続支援 B 型事業所である「リカバリハウスいちご北大阪」がスタートいたしました。今までリカバリハウスいちごの事業所は大阪市の南部と尼崎にはありました。しかし、大阪の北部にはなく以前から「大阪の北の方にもいちご作業所があったら、病院から退院直後の方、クリニックに通院中の方がどれだけ助かるだろう」と要望がありました。その願いをやっと果たすことができました。

9 月 17 日（土）に新大阪の大阪市立青少年センターで開所式を行いました。式では新阿武山病院で診療部長をされています佐谷誠司先生に「地域の回復施設に望むこと」というテーマでご講演をしていただきました。コロナ禍の中ではありましたが多くの方に参加いただき本当にありがとうございました。

スタートした当初、スタッフは利用してくださる方がはたしているのだろうか？と心配いたしましたが、ありがたいことに利用者の方も徐々に増えてきております。地元大阪市の方や、摂津市の方が自転車で毎日通所されています。また高槻市や豊中市の方からも来ていただいています。

いちご北大阪は毎日笑いが絶えません。午前中は室内共同作業、昼食作り、ミーティングなどをします。そのあとは一日で一番楽しみな昼食です。この昼食が実においしいのです。月一度、食事会議があり、各自が自分の食べたいメニューを発表して、皆で予算などを検討して決めていきます。毎朝、その日の参加される人数分だけの材料を買ってきて、スタッフとメンバーが丹精込めて食事を作っています。愛情たっぷりの食事でおなかも心も満たされていきます。午後は依存症ミーティングや学習会、ヨガ、筋トレ、時には自転車で近くの淀川にサイクリングといろいろなプログラムが用意されております。一方働くことの支援も行っております。十三駅での放置自転車対策業務、近くの老人施設での清掃、少し遠くになりますが長居駅周辺の公営住宅での芝刈り業務といろいろな取り組みに挑戦されております。

スタッフが利用者の方々に希望するのは「とにかく無理をしない！いま自分にできることを大切にする」ということです。利用者ひとりひとりの考えや思いを大切にして、楽しく過ごしていただきながら、依存症からの回復と社会参加をサポートさせていただきたいと願っております。そのためにもスタッフは利用者の方々と共に人間的に成長していかなければならないと思っています。今後も私たちの「いちご北大阪」の成長を温かい目で見守っていただくようお願いいたします。（北大阪スタッフ）

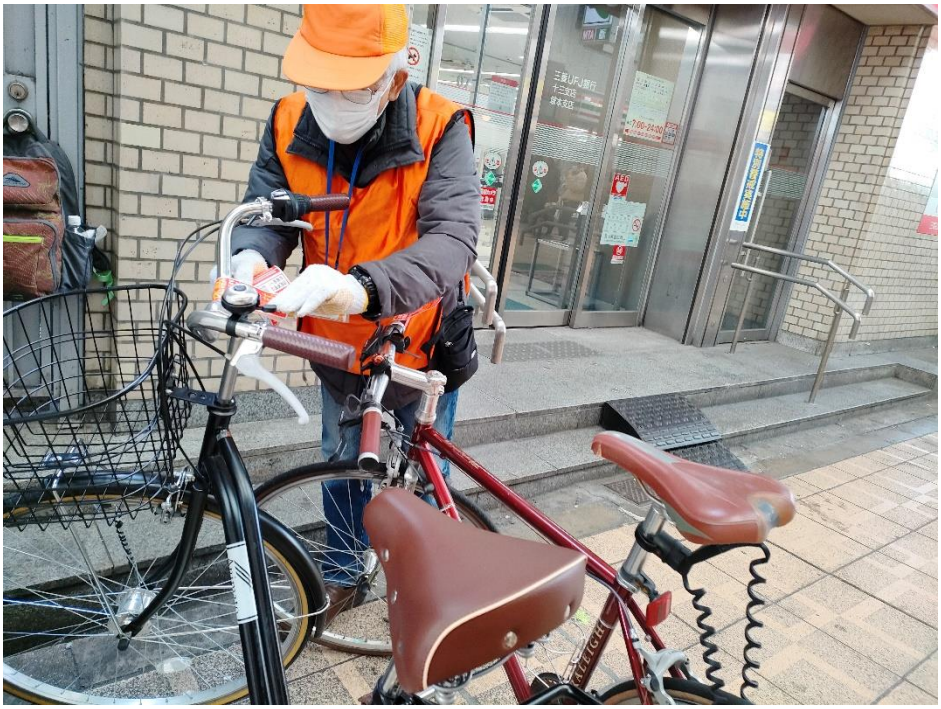
一九九一年九月三日第三種郵便物承認　毎月（一・二・三・五・六・八）の日発行

京都寺社仏閣巡りレクに行ってきました

いちご尼崎では 2022 年 12 月に「京都寺社仏閣巡り」レクに行ってきました。参加者はスタッフ含めて 8 名でした。縁切り神社として有名な安井金毘羅宮から参拝し、八坂神社へ皆でお参りしました。お昼は近くの円山公園でお弁当を食べました。当初予定にはなかったのですが、歩いていける距離に清水寺があると分かりました。

皆で相談し急遽、清水寺に参拝することにしました。清水寺までの道は二寧坂があり、京都らしい町並みを堪能することができました。レクの帰りに万歩計を見たら 10000 歩近くに達していました。帰りの車の中でいちごのことやそれぞれのことをたくさん話して、楽しい一日となりました。

放置自転車対策業務に取り組んでいます



リカバリハウスいちごでは、淀川区役所より委託を受けて、「十三駅放置自転車対策業務」という仕事をしています。業務内容は指定された区域の放置自転車に対してエフの貼り付けと、放置自転車の整理です。業務日は毎週（月・火・木・金・土）で、業務時間は 3 時間です。

参加メンバーからは「70 代になっても、こうやって働くことができている。もしこういう機会がなければ、家にいて何もすることがなくお酒を飲む生活だったかもしれない。今では週 4 回継続して仕事をさせてもらっているし、街の美化や人の役に立っていると感じられることが嬉しい」という感想がありました。

委託業務も 4 年目でメンバー・スタッフ・区役所の担当者と連携を継続しながらお仕事を続けていきたいと思います。

新しいメンバーさんからの声

アルコール依存症で入院した際、見学。体験で『いちご』を経験しアットホームな感じがし、通所している方から「退院したらおいでや」と声を掛けて頂き、迷わず通所する事を決めました。通所してからは開所時間から閉所時間まで通っています。

まず規則正しい生活を送る場所、お酒を遠ざけるにはうってつけの場所だと思います。
（加治屋博和）

お酒をやめても自分には、沢山の問題が浮き彫りになりました。リカバリハウスいちごに通所して、学生時代から何も学ばずに好き勝手に生きてきた自分と向き合うことができました。また自助グループに通う大切さの基礎を作ってくれました。そして何よりも仲間の必要性と大切さを学び、独りよがりな物の考え方を改めることもできました。これからも依存症の仲間と共に断酒を継続して幸せな人生を歩んでいこうと思います。（木村英寿）

私はアルコールで逃げ続けてしまいました。
＜毎日＞本当に、現在後悔しています。
現在はいちごに入所させて頂いて、仕事、自助会に通わせて頂いて、やっと自分の為に時間を使えるようになりました。

なによりいちごに通所させて頂いて仲間が出来て、毎日充実した生活をさせてもらっています。毎日が楽しいです。（白﨑佳代）

介護の仕事をいつかやってみたかった事がきっかけで来させて頂きました。人見知りの為かなりハードルは高かったですが、同じ時期に入院していた方もおられた事、スタッフの皆様や通われている方々が優しく接してくださるので日々楽しく通わせて頂いております。ここに居る間は不安な時も即相談する事もでき、１人でモヤモヤと考える事もなく安心してすごさせて頂いております。作業に使う用具の置き場所を決めて作業手順などをパウチしておいて頂けると大変助かります。

今後ともよろしくお願いいたします。（A）

今年の 3 月 10 日から今日まで１日も休まずいちごに通い、断酒会へは週４日出席することで、規則正しい生活を維持できています。いちごの家族的な雰囲気が、とても気に入っています。断酒してもうすぐ６年が経ちますが、妻の笑顔を見る度に、これからも絶対に飲まないと固く心に誓う毎日です。今後もこのリズムを崩さずに、楽しく毎日を過ごしていきます。（木谷誠宏）

一九九一年九月三日第三種郵便物承認　毎月（一・二・三・五・六・八）の日発行
発行人＝関西障害者定期刊行物協会／大阪市天王寺区真田山町二-二東興ビル四階

依存問題でお悩みの皆様、お気軽にお電話ください。

◇リカバリハウスいちご　06 - 6769 - 1517
（生活訓練、就労移行支援）

◇就労定着支援いちご　06 - 6769 - 1517
（就労定着支援事業）

◇サポートセンターいちご　06 - 6769 - 1517
（指定相談支援事業）

◇リカバリハウスいちご長居　06-6694-4701
（就労継続支援 B 型）

◇リカバリハウスいちご女性ユニット　06 - 4703 - 3884
（生活訓練）

◇リカバリハウスいちご阿倍野　06 - 6628 - 1121
（就労継続支援 B 型）

◇いちごいちえ　06－7503－8087
（生活介護）

◇リカバリハウスいちご尼崎　06 - 7173 - 6642
（生活訓練・就労継続支援 B 型）

◇グループホームいちご　06 - 6605 - 1153
（共同生活援助事業）

◇ヘルパーズハウスいちご　06 - 7174 - 0547
（居宅介護事業）

◇リカバリハウスいちご北大阪　06-7164-8161
（生活訓練、就労継続支援 B 型）

いちご通信定価 100 円

[HP]https://www.ichigonokai.jp

いちごについてより詳しい情報や、行事のお知らせ、いちご通信のバックナンバーの閲覧が出来ます